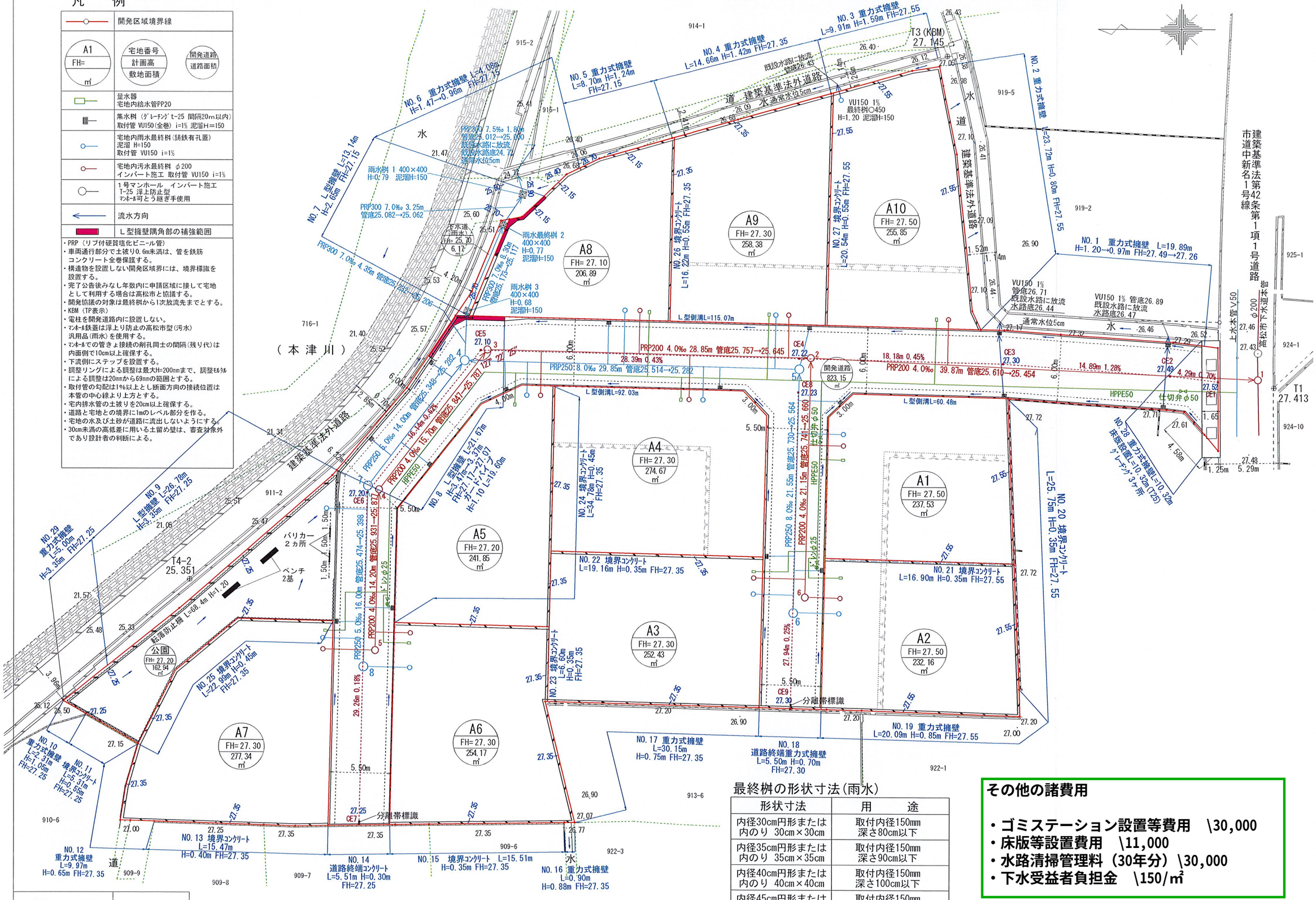
土地利用計画図

土地の所在	高松市国分寺町新名字中所 910-1, 911-1の一部, 911-3, 912-1, 912-2, 913-1, 913-2, 913-3, 913-4, 921-1及び地先農道水路

凡例

開発区域境界線	
A1 FH= ㎡	宅地番号 計画高 敷地面積 / 開発道路 道路面積
量水器 宅地内給水管PP20	
集水桝（ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞﾀｲﾌﾟ25 間隔20m以内） 取付管 VU150(全巻) i=1% 泥溜H=150	
宅地内雨水最終桝（鋳鉄有孔蓋） 泥溜 H=150 取付管 VU150 i=1%	
宅地内汚水最終桝 φ200 インバート施工 取付管 VU150 i=1%	
1号マンホール インバート施工 T-25 浮上防止型 ﾏﾝﾎｰﾙ可とう継ぎ手使用	
流水方向	
L型擁壁隅角部の補強範囲	

- PRP（リブ付硬質塩化ビニル管）
- 車両通行部分で土被り0.6m未満は、管を鉄筋コンクリート全巻保護する。
- 構造物を設置しない開発区域界には、境界標識を設置する。
- 完了公告後みなし年数内に申請区域に接して宅地として利用する場合は高松市と協議する。
- 開発協議の対象は最終桝から1次放流先までとする。
- KBM（TP表示）
- 電柱を開発道路内に設置しない。
- ﾏﾝﾎｰﾙ鉄蓋は浮上り防止の高松市型（汚水）汎用品（雨水）を使用する。
- ﾏﾝﾎｰﾙでの管きょ接続の削孔同士の間隔（残り代）は内面側で10cm以上確保する。
- 下流側にステップを設置する。
- 調整リングによる調整は最大H=200㎜まで、調整ﾓﾙﾀﾙによる調整は20㎜から69㎜の範囲とする。
- 取付管の勾配は1%以上とし断面方向の接続位置は本管の中心線より上方とする。
- 宅内排水管の土被りを20cm以上確保する。
- 道路と宅地との境界に1mのレベル部分を作る。
- 宅地の水及び土砂が道路に流出しないようにする。
- 30cm未満の高低差に用いる土留め壁は、審査対象外であり設計者の判断による。



縮尺 1：300

最終桝の形状寸法（雨水）

形状寸法	用途
内径30cm円形または 内のり 30cm×30cm	取付内径150㎜ 深さ80cm以下
内径35cm円形または 内のり 35cm×35cm	取付内径150㎜ 深さ90cm以下
内径40cm円形または 内のり 40cm×40cm	取付内径150㎜ 深さ100cm以下
内径45cm円形または 内のり 45cm×45cm	取付内径150㎜ 深さ120cm以下

その他の諸費用

- ゴミステーション設置等費用　\30,000
- 床版等設置費用　\11,000
- 水路清掃管理料（30年分）\30,000
- 下水受益者負担金　\150/㎡

開発許可年月日

第　令和　年　月　号　日

申請者

ヴァレリ株式会社
代表取締役　三宅　正高

作成者住所・氏名

高松市松縄町1045番地5
行政書士　谷澤　幸則